

	総合評価割合				80		20	100
評価の要点								
評価方法	評価の実施方法と注意点							
試験								
小テスト								
レポート								
成果発表(口頭・実技)								
作品	授業内で制作する作品を提出する。 課題に対する理解度・完成度から評価を行う。 ※立体表現、描きこみに特に注意すること。							
ポートフォリオ								
その他	授業に対する姿勢や課題に対する取り組み、提出点数と出席状況。							

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	オリエンテーション デッサンの重要性 道具の説明等	講義・実習	三角定規 ※クロッキー帳を含む基本の デッサン用具は今回含めて 毎回持ってくること
第2回	【立方体の表現】 ・形の捉え方、陰影表現	講義・実習	
第3回	【立方体の応用】 ・立方体の基本を理解して描く	講義・実習	
第4回	【空間表現】 ・風景の見え方を理解する ・透視図法 ・CG概論補講「入門CGデザイン」22-31ページ(構図を除く) 【人物の表現】手 ・クロッキーについて	講義・実習	クロッキー帳必ず持参 教科書『アーティストのための 美術解剖学』 教科書『入門CGデザイン』
第5回	【円柱の表現】 ・形の捉え方、陰影表現	講義・実習	
第6回	【円柱の応用】 ・円柱の基本を理解して描く	講義・実習	
第7回	【球体の表現】 ・形の捉え方、陰影表現	講義・実習	
第8回	【球体の応用】 ・球体の基本を理解して描く	講義・実習	
第9回	【人体表現・手】 1/2	講義・実習	教科書『アーティストのための 美術解剖学』 クロッキー帳
第10回	続き【人体表現・手】 2/2	講義・実習	

第11回	【細密描写】靴 1/2	講義・実習	自身の靴(紐靴)を持参 ※シ ンプルなものは不可
第12回	続き【細密描写】靴 2/2	講義・実習	前回と同じ靴を持参
第13回	【静物デッサン】自由モチーフ 【まとめ】	講義・実習	
第14回	課題解決型授業① 【自身の手をクロッキー】 (手首含む)10点以上	実施時期:1期(5/16- 5/31)	
第15回	課題解決型授業② 【風景スケッチ】 身近な部屋や廊下を一点透視で描く(実際にその場所に自身が居る こと)	実施時期:3期(6/16- 6/30)	